

1.長期成長ビジョン

創意、熱意、奉仕の精神をモットーに、医療・健康・福祉に関わる総合企業として一人ひとりの気持ちに寄り添つた、モノづくりやサービスの提供を通して社会に貢献する

長期成長ビジョン（目指す姿・ビジネスモデル）

介護・医療の現場のお役に立ち続けるオンリーワン企業へ

介護人材から選ばれる企業

- 幅広いサービス提供により、超高齢社会到来における介護現場の重い業務負担といった社会課題への解決手段を提供

在宅・地域ケアの支援

- 在宅介護市場への製品・サービスを強化し、介護対象者の生活の質改善はもちろん、介護人材の負担軽減まで配慮したサービス提供により、地域包括ケアシステムを支える

高付加価値化の推進

- センサー付き紙おむつ等の科学的排泄ケア推進により、高付加価値化を推進し、世界中で高齢社会を支える基盤となる

会社全体の売上成長目標（～2031年2月期）

- ・ 売上高年平均成長率8.6%
- ・ 売上高増加額246億円

会社全体の賃上げ目標

- ・ 2.4%（直近事業年度～基準年度）
- ・ 6.5%（基準年度～事業化報告3年目）

外発的動機

- ・ 日本は世界でも類を見ない**超高齢社会へ突入**し、2050年には高齢者人口がピークを迎えると予測されている
- ・ 超高齢社会においては、**介護人材不足・地域医療体制の限界・在宅介護の重圧**など、医療・福祉の現場にはかつてない構造課題が顕在化
- ・ 特に現場における排泄介助や物品管理の負担は深刻であり、単なるモノの提供ではなく、「**業務を減らす」「人を助ける**」製品・サービスが求められている
- ・ 病院から在宅への移行や地域包括ケアの推進により、**家庭や地域を支える製品・仕組みへのニーズ**が急速に高まっている

内発的動機

- ・ 当社は創業以来、「**排泄で悩まない社会をつくる**」ことを使命とし、病院や施設の現場で日々働く医療・介護従事者や、患者・利用者・その家族の声に真正面から向き合ってきた
- ・ 院内売店等を通じて病院業務の裏側まで支えてきた経験から、「モノを売る」だけでなく、**現場課題を解決するサービスの重要性を痛感**
- ・ **現場起点で開発してきた数々の製品**（前後どちらでも履けるおむつ等）やサービス（リネンレンタル等）を通じ、「社会課題に本質的に寄与できる企業でありたい」という強い意思を持つ

2.補助事業の概要

新関東工場建設により生産能力を大幅に増強すると共に、新設備による30%の生産性向上や倉庫自動化、国内物流効率の向上などにより、労働生産性の大幅向上を実現する

補助事業の背景・目的

- 既存工場は製造キャパシティが限界に近づきつつあり、需要に対して生産が追いつかない状況
- 人手不足や一部設備老朽化から生産効率が低く、物流コストも利益を圧迫

事業費
(補助額) 5,191百万円
(1,134百万円)

新関東工場建設による生産能力強化・生産性大幅向上と中長期成長基盤の確立

【具体的な投資内容】

① 新工場建屋建設（18.8億円）

埼玉に新設する新工場を東日本の生産・物流拠点とすると共に、センサー付き紙おむつ量産体制確立と研究開発ラボ併設による次世代製品開発推進



② 効率化設備導入（30億円）

従来マシンの1.3倍のスピードで稼働可能な高速マシンの導入と、資材・製品搬送の自動化設備導入、センサー付き紙おむつ量産体制確立

設備投資の内容

【補助事業により見込まれる効果】

- 生産拠点新設による生産キャパシティの大幅増
- 高速マシンの導入による生産性の従来比30%向上
- 搬送自動化による倉庫部門の生産性33%向上
- 最大マーケットである関東圏内に生産拠点を設けることによる物流効率化

目標値

項目	基準年度	事業化報告3年目
労働生産性 (単位：千円/人)	14,658千円/人	28,579千円/人 (年平均上昇率 +24.9%)
従業員1人あたり給与支給総額 (単位：千円/人)	5,313千円/人	6,418千円/人 (年平均上昇率 +6.5%)
役員1人あたり給与支給総額 (単位：千円/人)	-	- (年平均上昇率 +5.0%)
補助事業に係る従業員数 (単位：人)	176人	214人